

令和2年度 蔵王からのお便り(GSS活動日誌)

…:…:… 【7月中旬の活動】 …:…:…

◆7月9日 大黒天から刈田嶺神社、熊野岳にかけて巡視を行いました。



オオバノツバムグラ



クロヅルの蕾。よく見ると虫が隠れています。



マルバシモツケがきれいに咲いています。



大黒天の登山道に宮城県がロープを設置していました。



大輪のコマクサ。植生保護のため
ロープから出て歩かないようにしましょう。



ハナヒリノキ。鼻嚏というのはくしゃみのこと
だそうです。緑色の花が咲いています。



ミヤマハンノキの果穂



今年初の大型バス



馬の背雪田のイワカガミ



同じく雪田のアオノツガザクラ



本日のお釜



イワヒバリをカメラに収めることができました！



ホシガラス。イワヒバリもホシガラスも高山に棲む鳥です。

◆7月13日 刈田岳から熊野岳にかけてを巡視しました。



霧の中、刈田嶺神社にお参りしている方がいらっしゃいました。



霧に見え隠れするお釜



寒い中、軽装の女性2人組



今年は少ない海外からの観光客。蔵王の自然について解説中。



露に濡れるコマクサ、可憐です。



古道を歩いてきた石巻の女性



濃霧の中のビンズイ



熊野岳周辺にオノエランが増えています。



馬の背カルデラのモアイ。名付け親はGSS



横たわるお地藏様、名付けて「お釜地藏」。名付け親はGSS



五色川源頭部。お釜に流れ込みます。

◆7月20日 馬の背にて巡視を行いました。



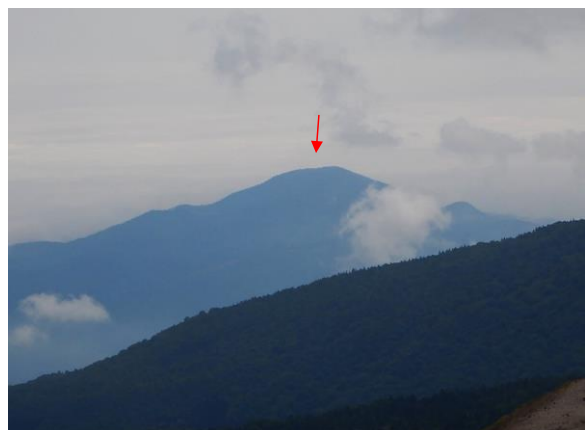
飛行機雲が多かったです。



今日のお釜は青空に映えている。



登山客はご夫婦等、少人数のグループが多い印象です。



青麻山



お釜とシラネニンジン



展望所周辺は踏圧により植生が衰退しています。



お散歩中のラブラドルレトリバー



熱中症予防の氷入りのバッグを持たせてもらっています。



残雪がまだありました。



その一方でトンボがいました。もう晩夏？



本日は快晴なり！遠くを眺める人々が多く見られました。



距離を取りつつ、思い思いに過ごす人々



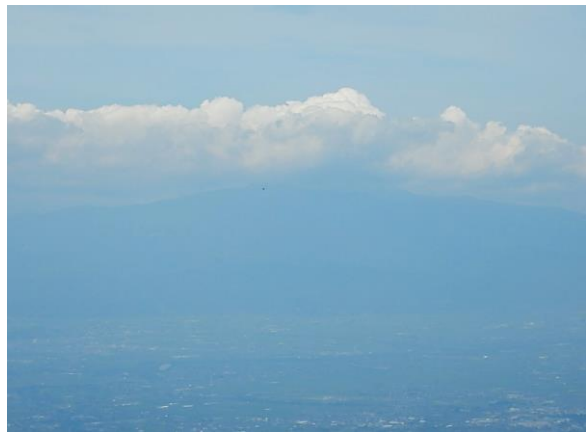
白石市から来たおばあちゃん3人組と歓談



マイヅルソウ



地藏岳



月山が見えました。



イタドリ or メイゲツソウ？花色により区別されるようですが、名月草という風雅な雰囲気です。



活動初日にはまばらでしたが、満車に近くなってきました。

◆7月中旬 蔵王の動植物



キアゲハ



ハクサンシャクナゲ



マルバシモツケ



アオノツガザクラ



コケモモ



オトギリソウ



ベニバナイチヤクソウ



カラフトイチヤクソウ



ヤマブキシヨウマ



イワカガミ



カラマツソウ



ヤマユリ



オノエラン



キンコウカ



サワラン



トキソウ



ホソバノキノソチドリ



キノコ(種不明)、今年は雨が多くキノコも早く出ています。